

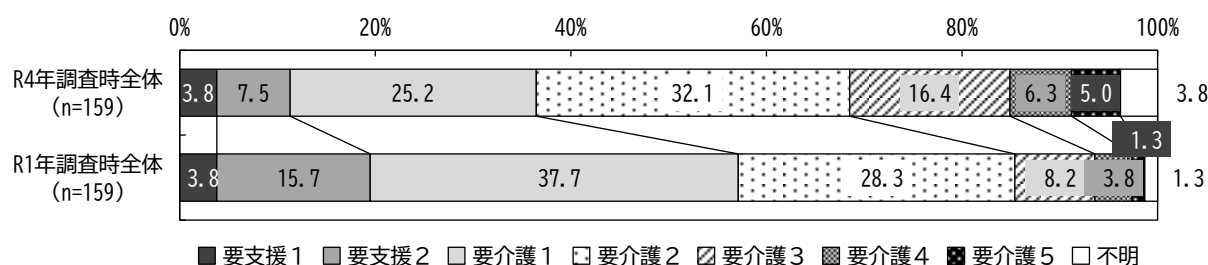
IV 第8期経過介護実態調査の結果

1 分析の視点

本調査は、第8期介護保険事業計画策定にご協力いただいた方の、3年後在宅介護生活の実態を把握し、要介護等の状況の変化と生活や支援の状況との関わりを検討するための基礎資料を得ることを目的としています。なお、本調査は「居所変更実態調査」および「在宅生活改善調査」を踏まえて実施しました。

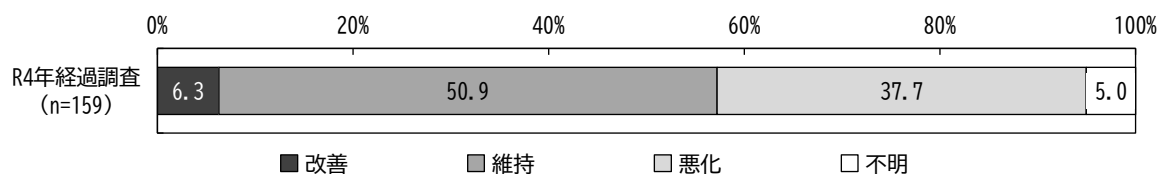
(1) 前回調査時と本調査における要介護度の変化

前回調査時点では「要介護1」が37.7%で最も多くなっていましたが、本調査時点では「要介護2」が32.1%で最も多くなっています。また、全体的に要介護度が重くなっています。



(2) 要介護度変化の内訳

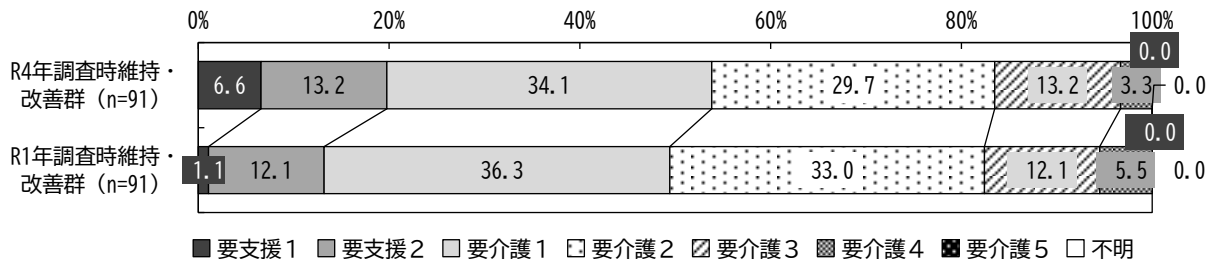
要介護度の変化の内訳をみると、前回調査時点より要介護度が改善している人が6.3%、同じ人が50.9%、悪化している人が37.7%となっています。なお、前回調査時点と本調査時点でいずれも要介護5となっている人については、「維持」と評価するのは問題があるため、「不明」に含めています。



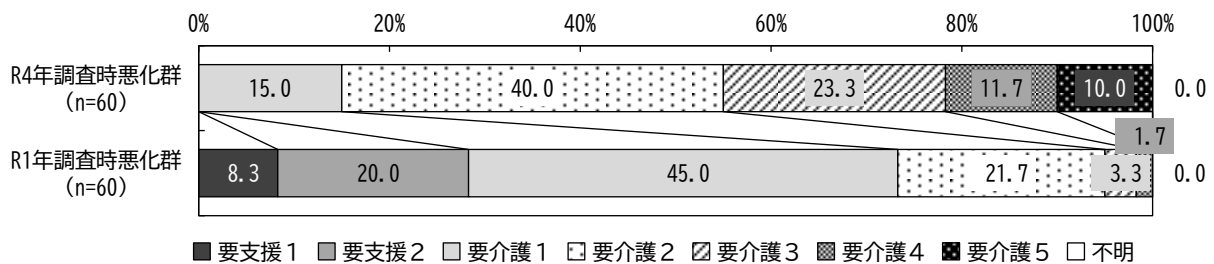
(3) 本調査の分析の視点

前回調査時点からの要介護度の変化について、「改善」「維持」であった人を「維持・改善群」、「悪化」であった人を「悪化群」とし、この両者を比較することで、要介護度の変化に関わる生活や介護の状況を確認めます。維持・改善群と悪化群の要介護度の変化は以下のとおりです。

◆維持・改善群



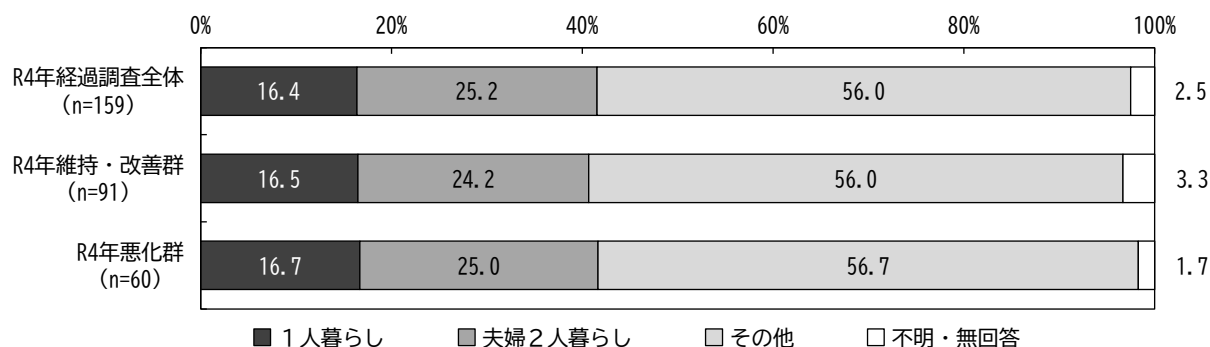
◆悪化群



2 要介護者本人の状況について

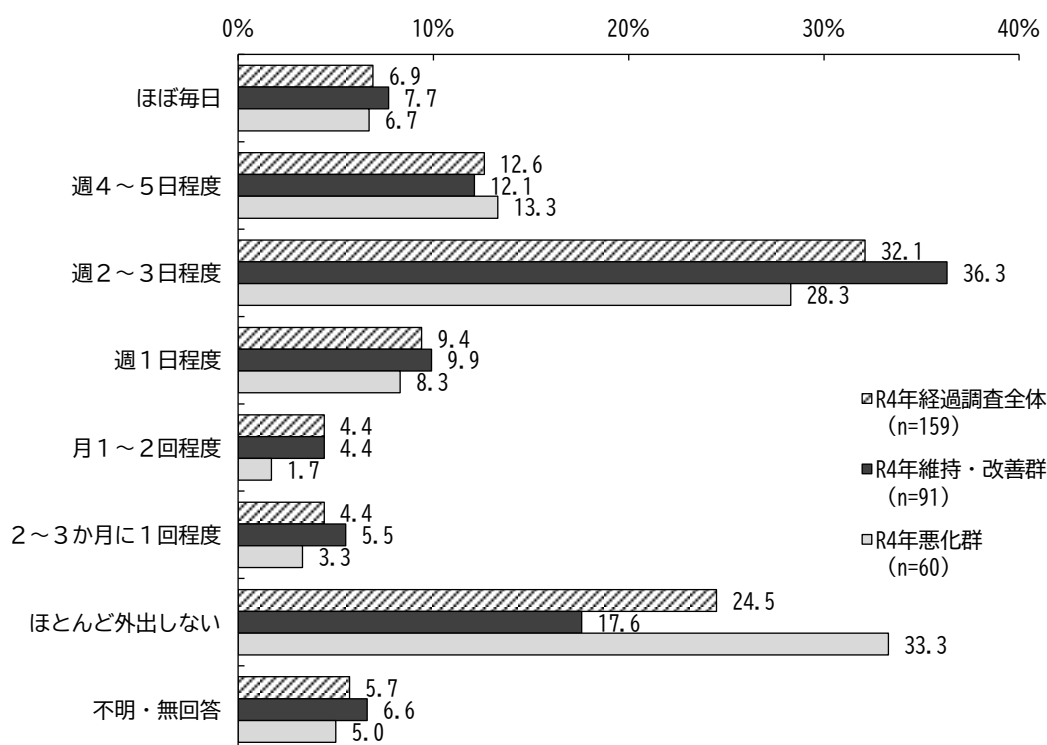
問1 家族構成を教えてください。

「その他」が56.0%で最も多く、次いで「夫婦2人暮らし」が25.2%となっています。要介護度の変化との関連はみられません。



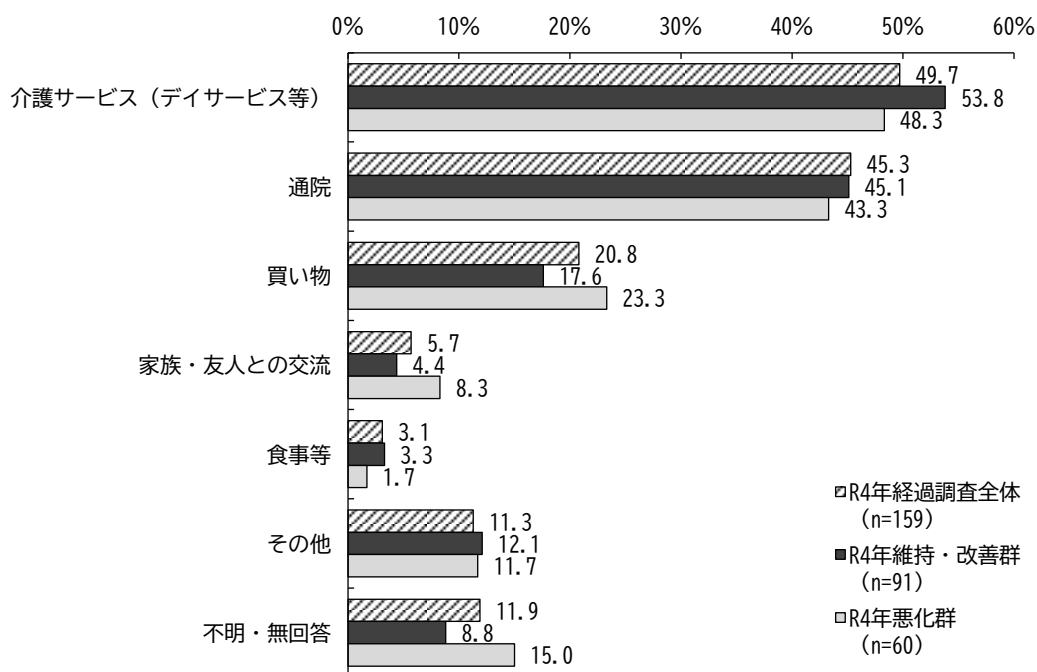
問2 ご本人の外出頻度はどのくらいですか。

全体では「週2～3日程度」が32.1%で最も多く、次いで「ほとんど外出しない」が24.5%となっています。維持・改善群は悪化群に比べて、「ほとんど外出しない」が少なく、「週2～3日程度」が多くなっています。



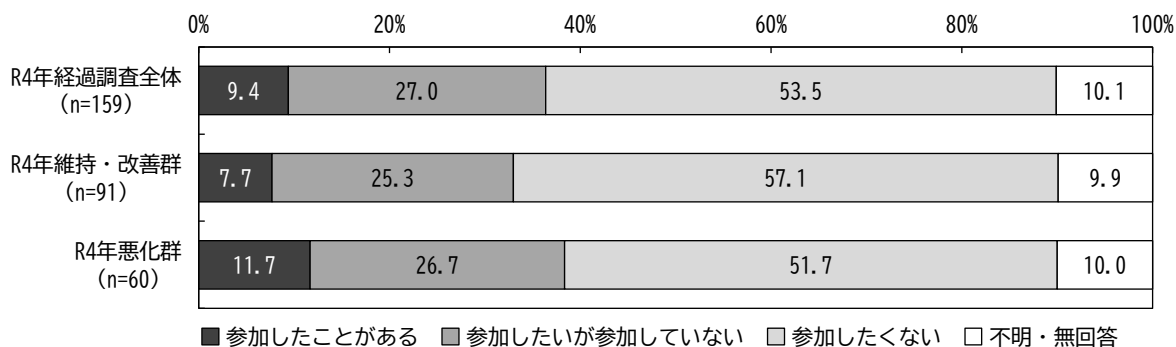
問3 外出の目的は何ですか。【2つまで複数回答】

「介護サービス（デイサービス等）」が最も多く、次いで「通院」が多くなっています。



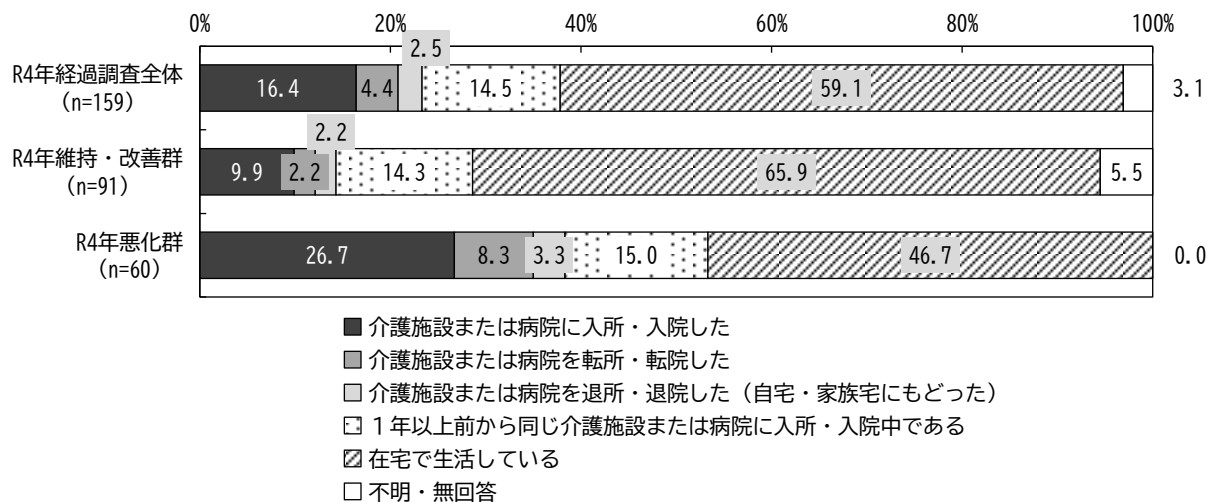
問4 介護当事者等の集いに参加したことがありますか。

全体では「参加したくない」が53.5%で最も多くなっています。「参加したことがある」は9.4%となっています。



問5 ご本人は、過去1年間に介護施設等の入退所または病院の入退院等をしてしていますか。

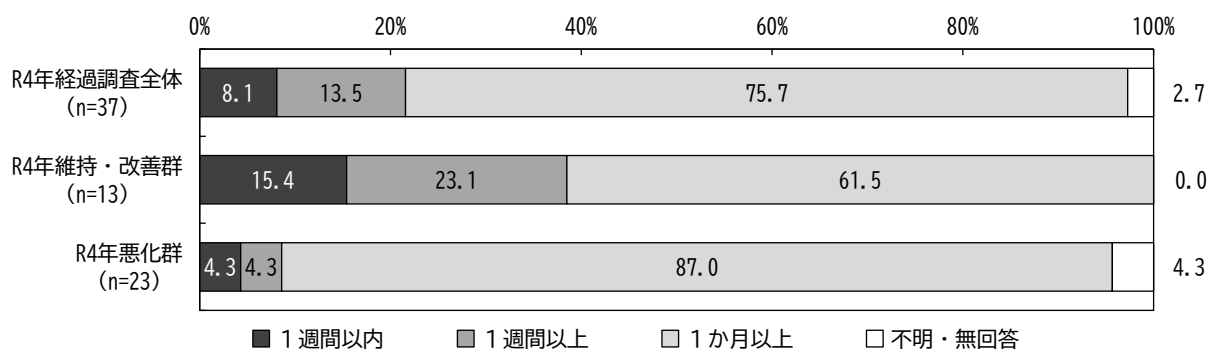
全体では「在宅で生活している」が59.1%で最も多く、次いで「介護施設または病院に入所・入院した」が16.4%となっています。維持・改善群では悪化群に比べて、「在宅で生活している」が多く、「介護施設または病院に入所・入院した」「介護施設または病院を転所・転院した」が少なくなっています。



【問5において「介護施設または病院に入所・入院した」「介護施設または病院を転所・転院した」「介護施設または病院を退所・退院した（自宅・家族宅にもどった）」と回答した人のみ】

問6 どれだけの期間介護施設等または病院に入所・入院していますか（いましたか）。

全体では「1か月以上」が75.7%で最も多くなっています。維持・改善群では悪化群と比べて「1週間以内」または「1週間以上」が多く、入所・入院をしても比較的短期間となっていることがうかがえます。



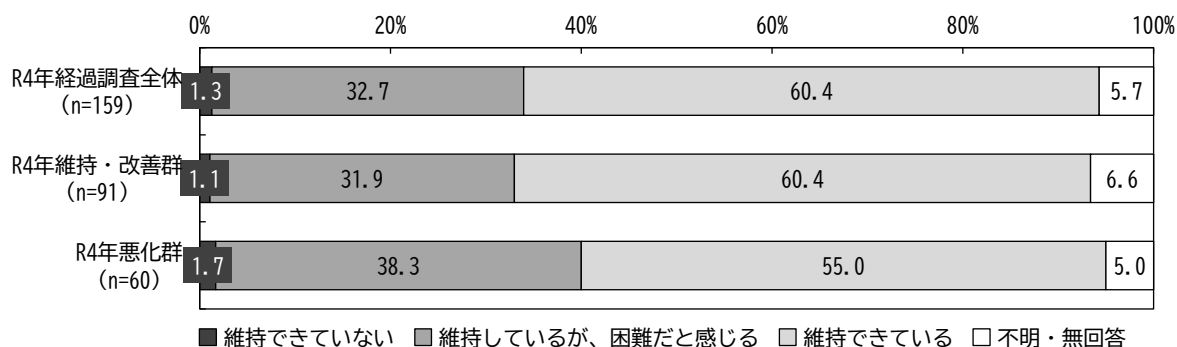
【問5において「介護施設または病院に入所・入院した」「介護施設または病院を転所・転院した」「介護施設または病院を退所・退院した（自宅・家族宅にもどった）」と回答した人のみ】

問7 どの介護施設等または病院に入所・入院していますか（いましたか）。

具体的な施設・病院名が回答されているため、結果の集計を省いています。

問8 現在のサービス利用で、生活を維持できていますか。

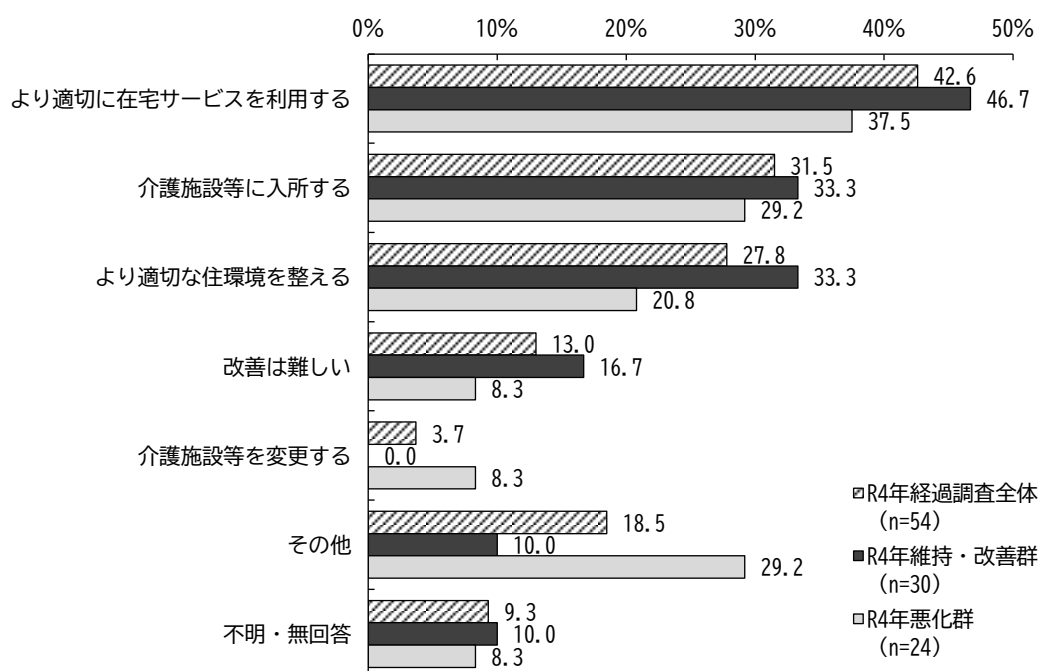
全体では「維持できている」が60.4%、「維持しているが、困難だと感じる」が32.7%となっています。



【問8において「維持できていない」「維持しているが、困難だと感じる」と回答した人のみ】

問9 現在の状況を改善するためにどのようなサービスが必要ですか。【複数回答】

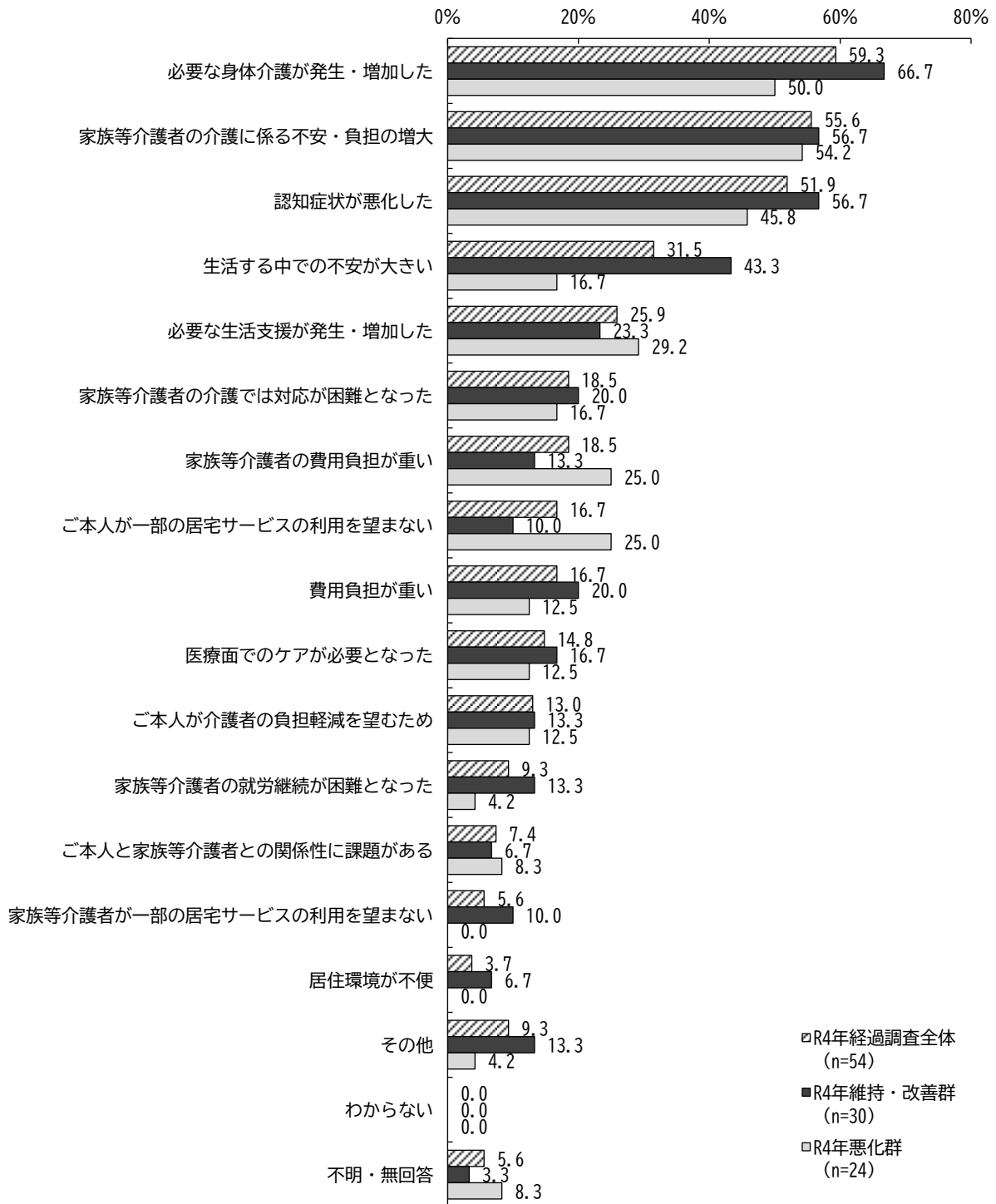
「より適切に在宅サービスを利用する」が最も多く、次いで「介護施設等に入所する」が多くなっています。維持・改善群では、悪化群と比べて「より適切な住環境を整える」が多くなっています。



【問8において「維持できていない」「維持しているが、困難だと感じる」と回答した人のみ】

問10 生活の維持が難しくなっている理由はどれですか。

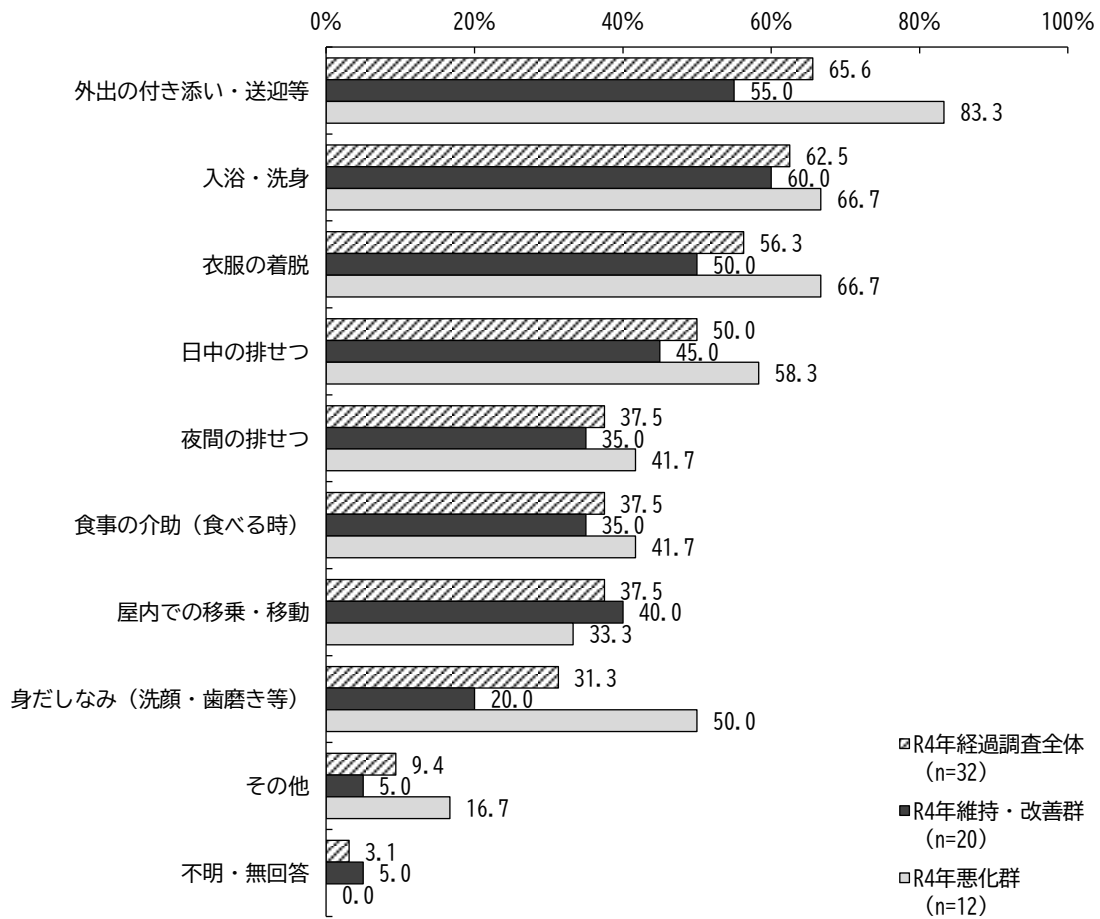
全体では、「必要な身体介護が発生・増加した」が59.3%で最も多く、次いで「家族等介護者の介護に係る不安・負担の増大」(55.6%)、「認知症状が悪化した」(51.9%)が多くなっています。維持・改善群では、悪化群と比べて「必要な身体介護が発生・増加した」「生活する中での不安が大きいの」が多く、「家族等介護者の費用負担が重い」「ご本人が一部の居宅サービスの利用を望まない」が少なくなっています。



【問 10 において「必要な身体介護が発生・増加した」と回答した人のみ】

問 11 必要な身体介護はどれですか。【複数回答】

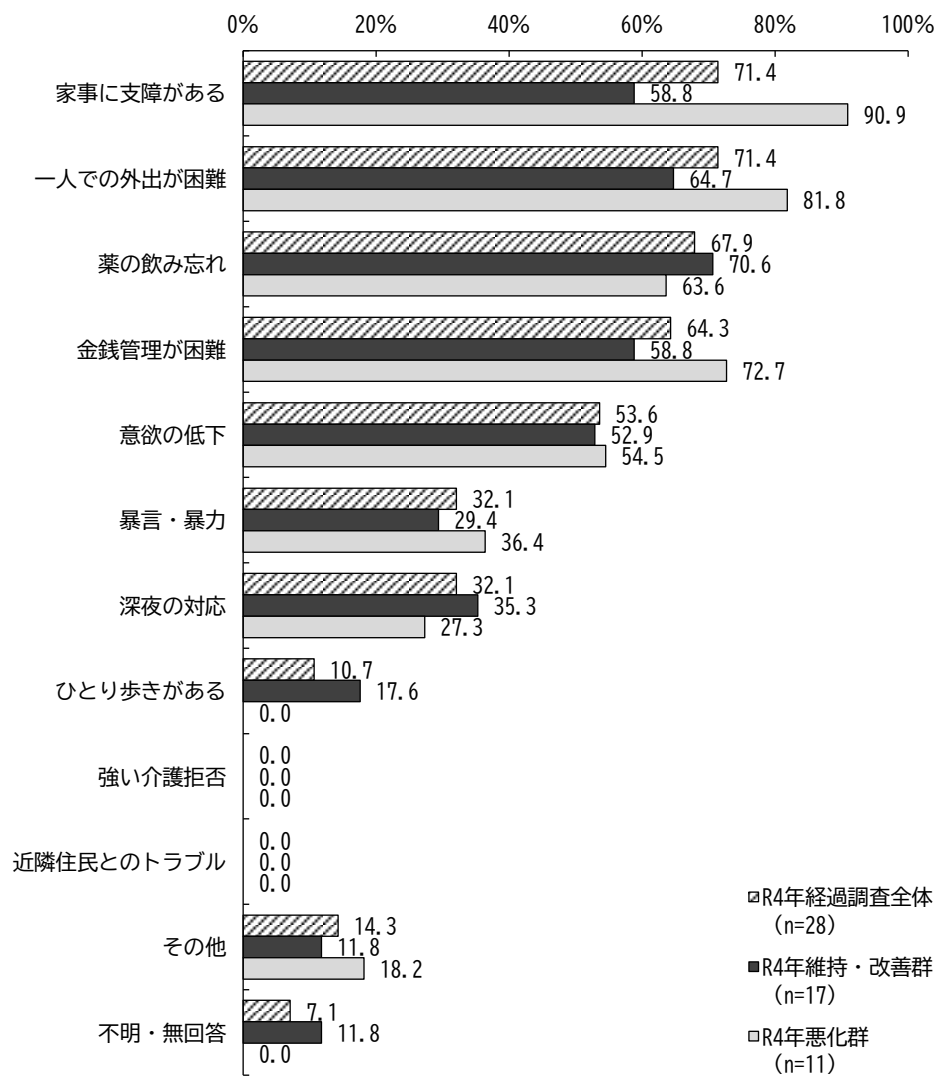
全体では「外出の付き添い・送迎等」が 65.6% で最も多く、次いで「入浴・洗身」(62.5%)、「衣服の着脱」(56.3%)、「日中の排せつ」(50.0%) の順で多くなっています。



【問 10 において「認知症状が悪化した」と回答した人のみ】

問 12 認知症状の悪化の具体的な症状をお答えください。【複数回答】

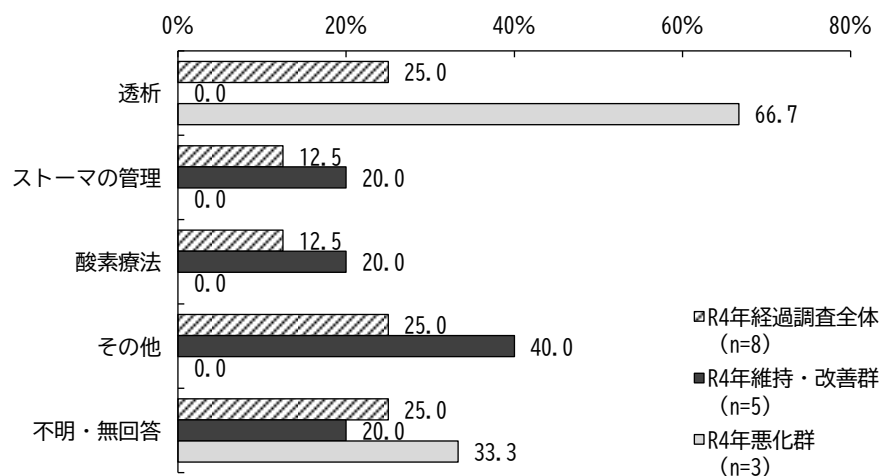
全体では「家事に支障がある」「一人での外出が困難」が71.4%で最も多くなっています。



【問 10 において「医療面でのケアが必要となった」と回答した人のみ】

問 13 理由となる具体的な「医療的ケア」「医療処置」をお答えください。【複数回答】

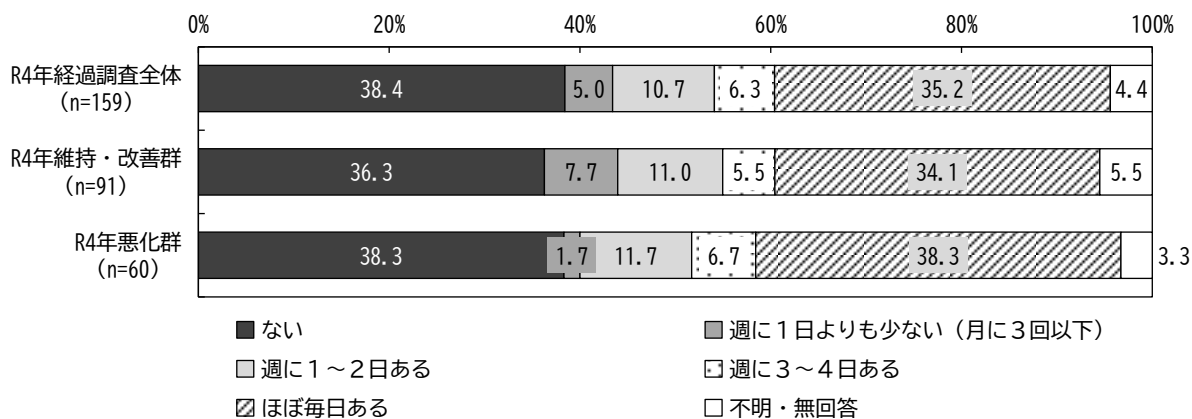
回答された件数が少なく、全体では「透析」が2件、「ストーマの管理」「酸素療法」がそれぞれ1件となっています。



問 14 家族や親族の方から介護してもらう日は、週にどれくらいありますか。

(同居していない子どもや親族の方等からの介護も含みます。)

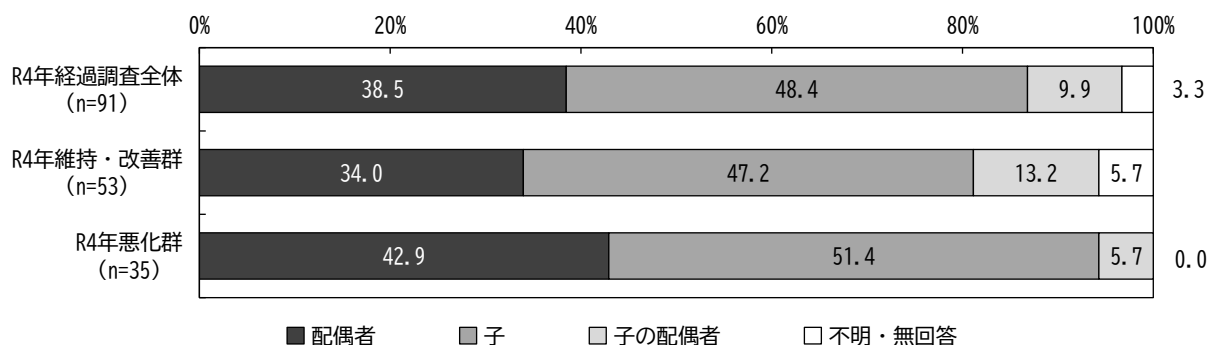
全体では「ない」が38.4%で最も多く、次いで「ほぼ毎日ある」が35.2%となっています。



3 主な介護者等の状況について

問 15 主な介護者の方は、ご本人から見てどなたになりますか。

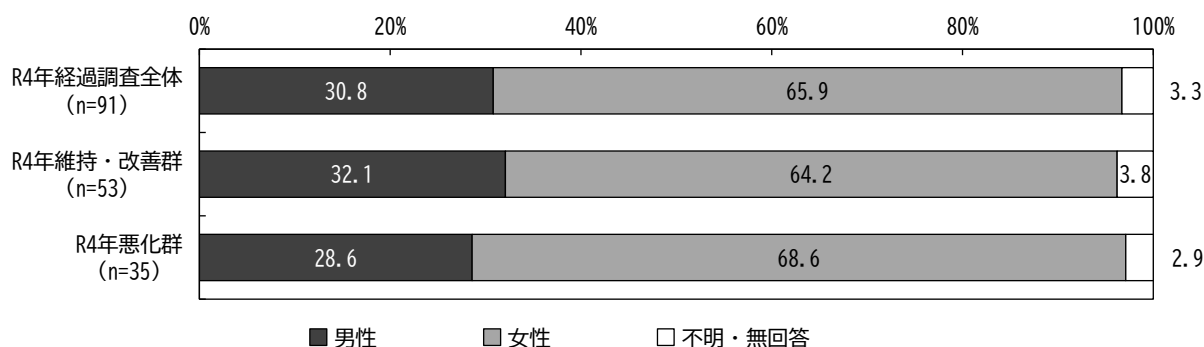
全体では「子」が48.4%で最も多く、次いで「配偶者」が38.5%となっています。維持・改善群では悪化群と比べて「配偶者」がやや少なくなっています。



※「孫」「兄弟・姉妹」「その他」は回答がなかったためグラフから省いています。

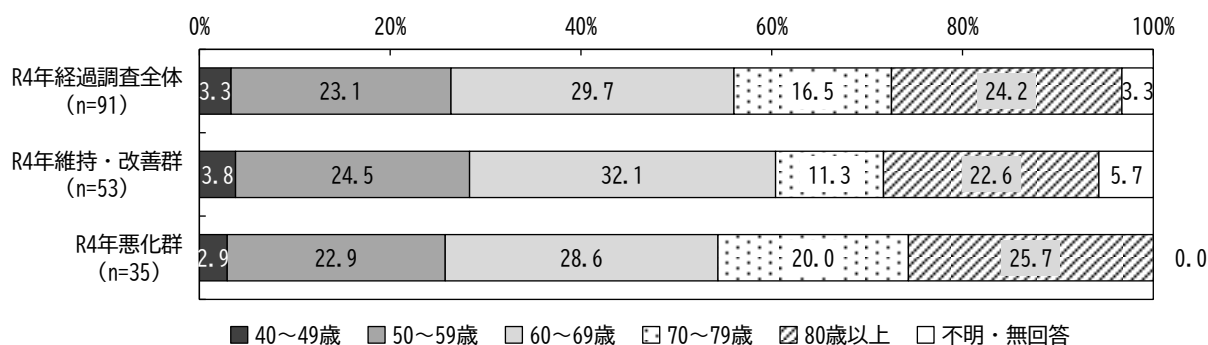
問 16 主な介護者の方の性別はどちらですか。

全体では「男性」が30.8%、「女性」が65.9%となっています。



問 17 主な介護者の方の年齢はどれに該当しますか。

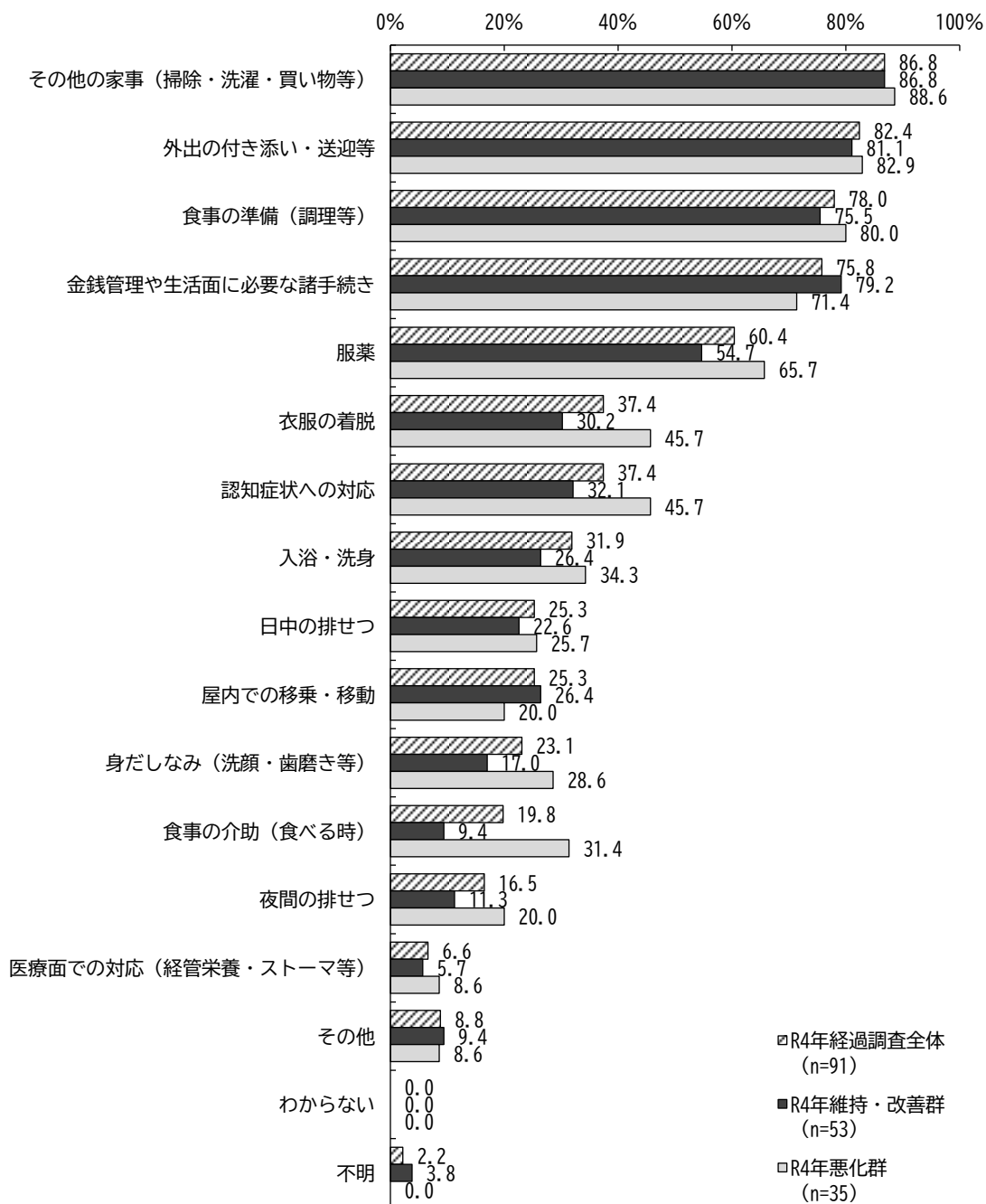
全体では「60～69歳」が29.7%で最も多く、次いで「80歳以上」が24.2%となっています。維持・改善群は悪化群に比べて70歳以上がやや少なくなっています。



※「20歳未満」「20～29歳」「30～39歳」「わからない」は回答がなかったためグラフから省いています。

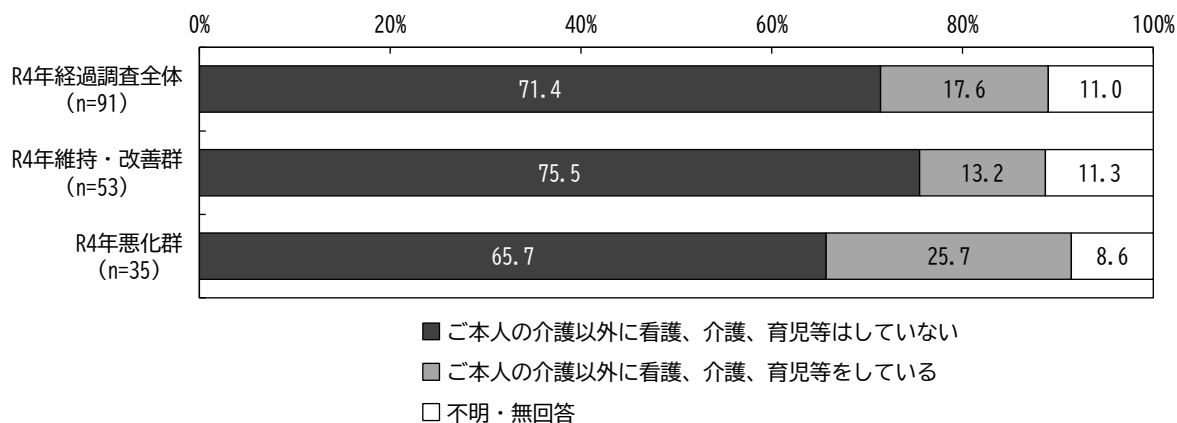
問 18 現在、主な介護者の方が行っている介護等はどれですか。【複数回答】

全体では「その他の家事（掃除・洗濯・買い物等）」が86.8%で最も多く、次いで「外出の付き添い・送迎等」（82.4%）、「食事の準備（調理等）」（78.0%）、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（75.8%）の順で多くなっています。



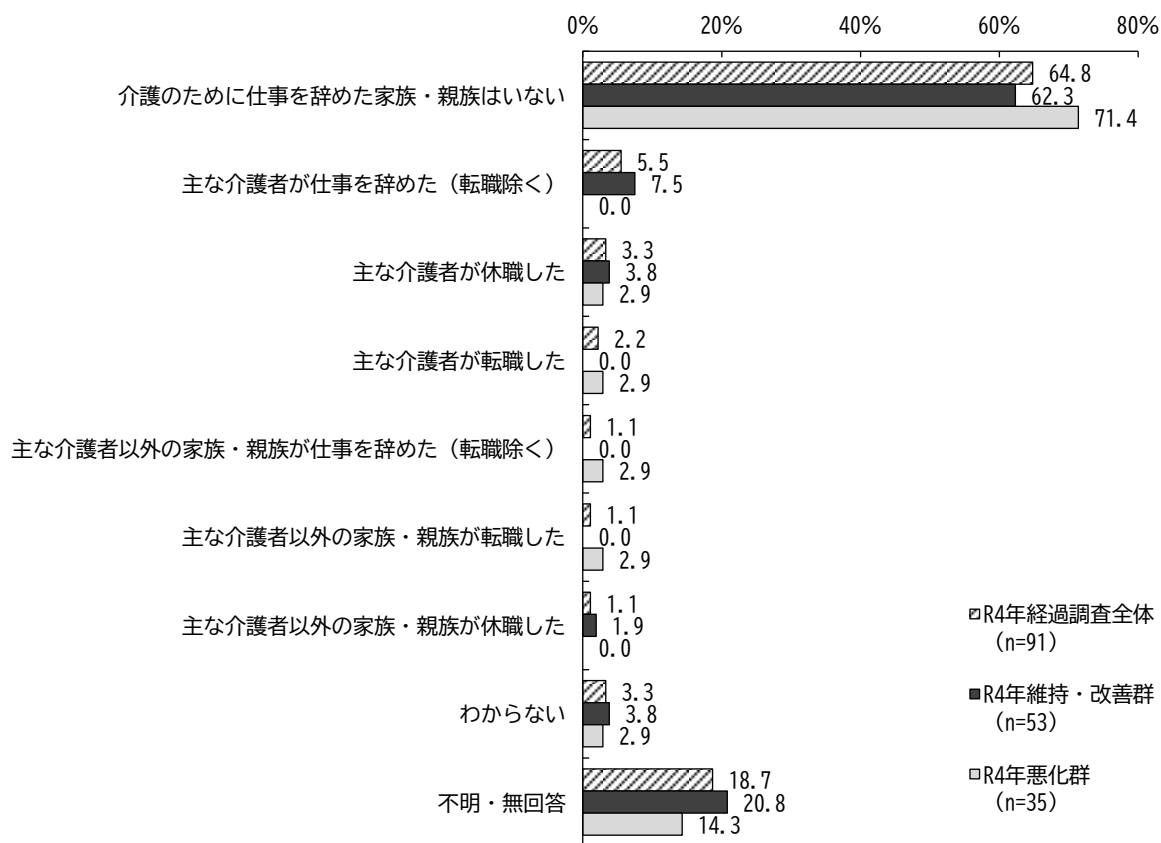
問 19 現在、主な介護者の方が、ご本人の介護以外に主として介護等を行っている人はいますか。

「ご本人の介護以外に看護、介護、育児等をしている」は全体では17.6%となっています。悪化群では維持・改善群の2倍近くが「ご本人の介護以外に看護、介護、育児等をしている」と回答しています。



問 20 ご家族や親族の方で、ご本人の介護のために、過去1年の間に仕事を辞めた方などはありますか。【複数回答】

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が最も多くなっています。

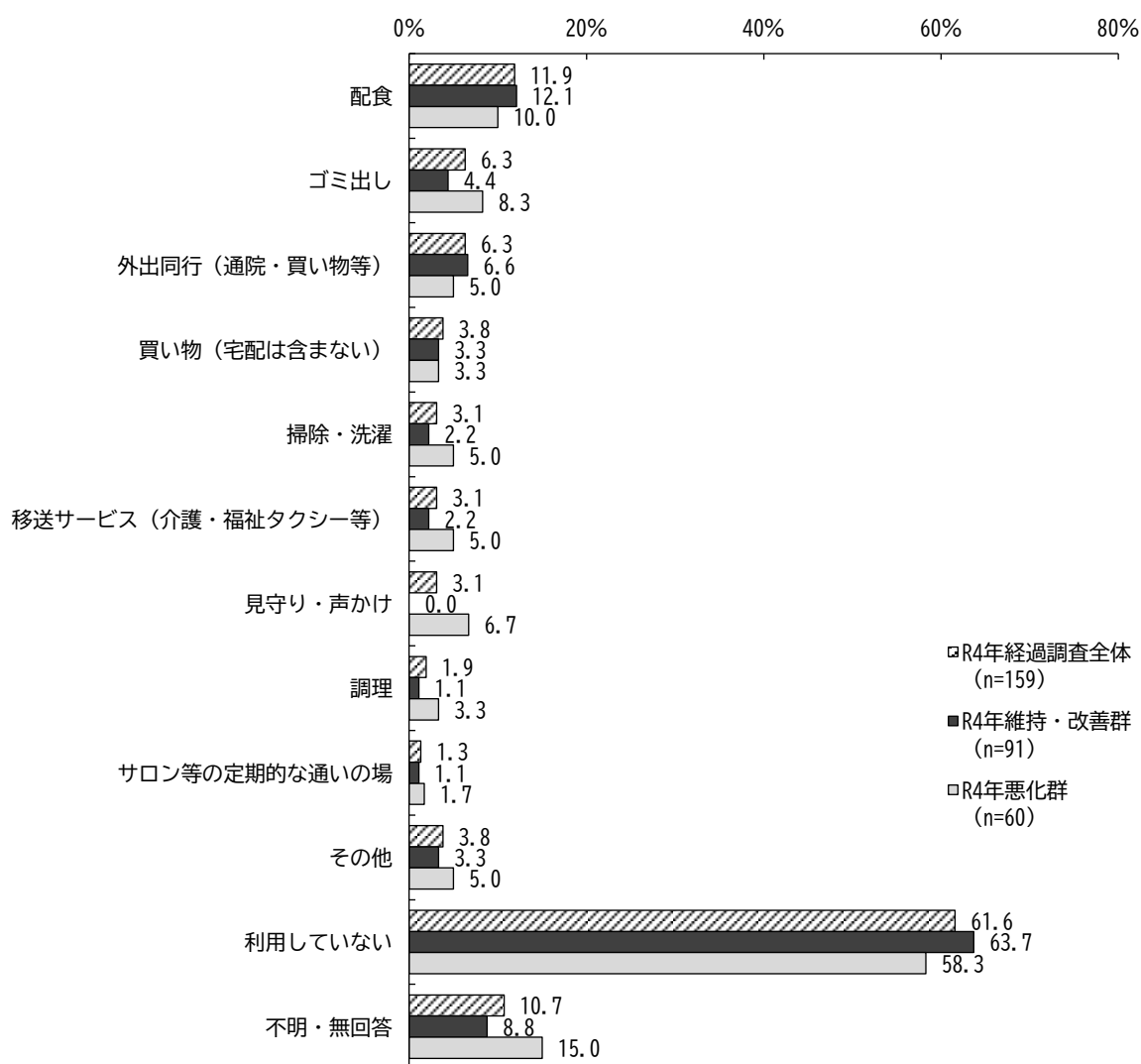


4 支援・サービス・訪問診療の利用状況・ニーズについて

問 21 現在、「介護保険サービス以外」の支援・サービスは何を利用していますか。

【複数回答】

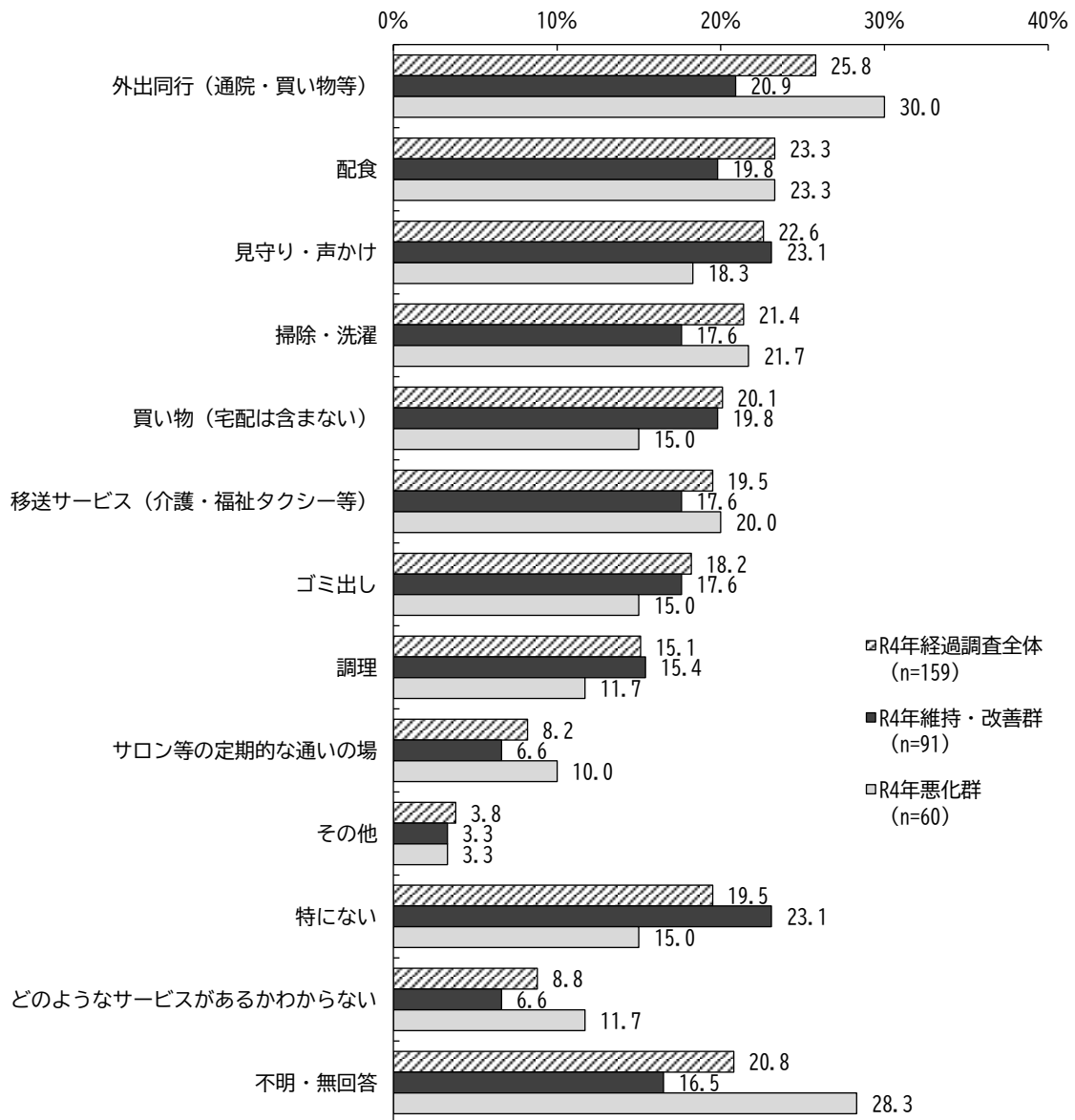
全体では「利用していない」が61.6%で最も多くなっています。利用している支援・サービスでは、「配食」(11.9%)、「ゴミ出し」「外出同行(通院・買い物等)」(6.3%)が比較的多くなっています。



問 22 ご本人が、在宅生活を今後も続けていくためには、どのような介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービス（現在利用中を含む）が必要だと思いますか。

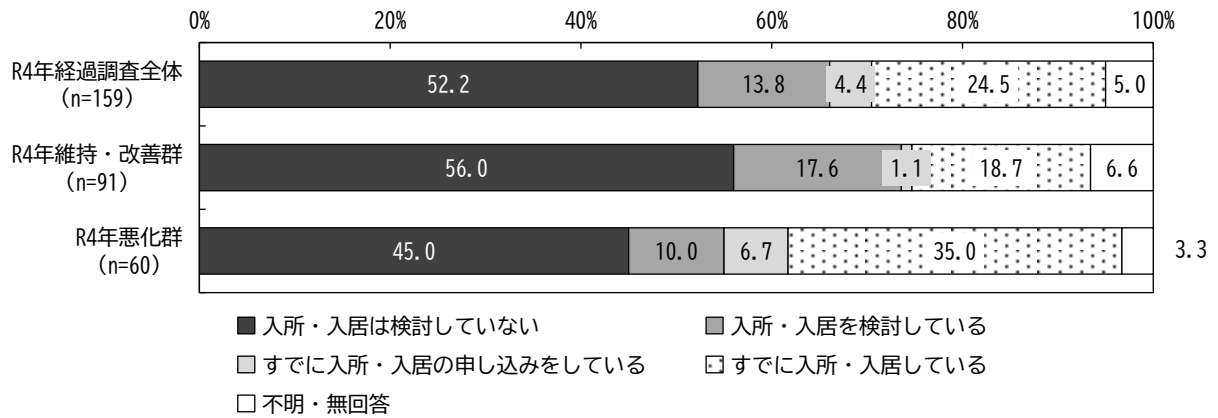
【複数回答】

全体では「外出同行（通院・買い物等）」が25.8%で最も多く、次いで「配食」（23.3%）、「見守り・声かけ」（22.6%）の順で多くなっています。維持・改善群では悪化群と比べて「外出同行（通院・買い物等）」が少なくなっています。



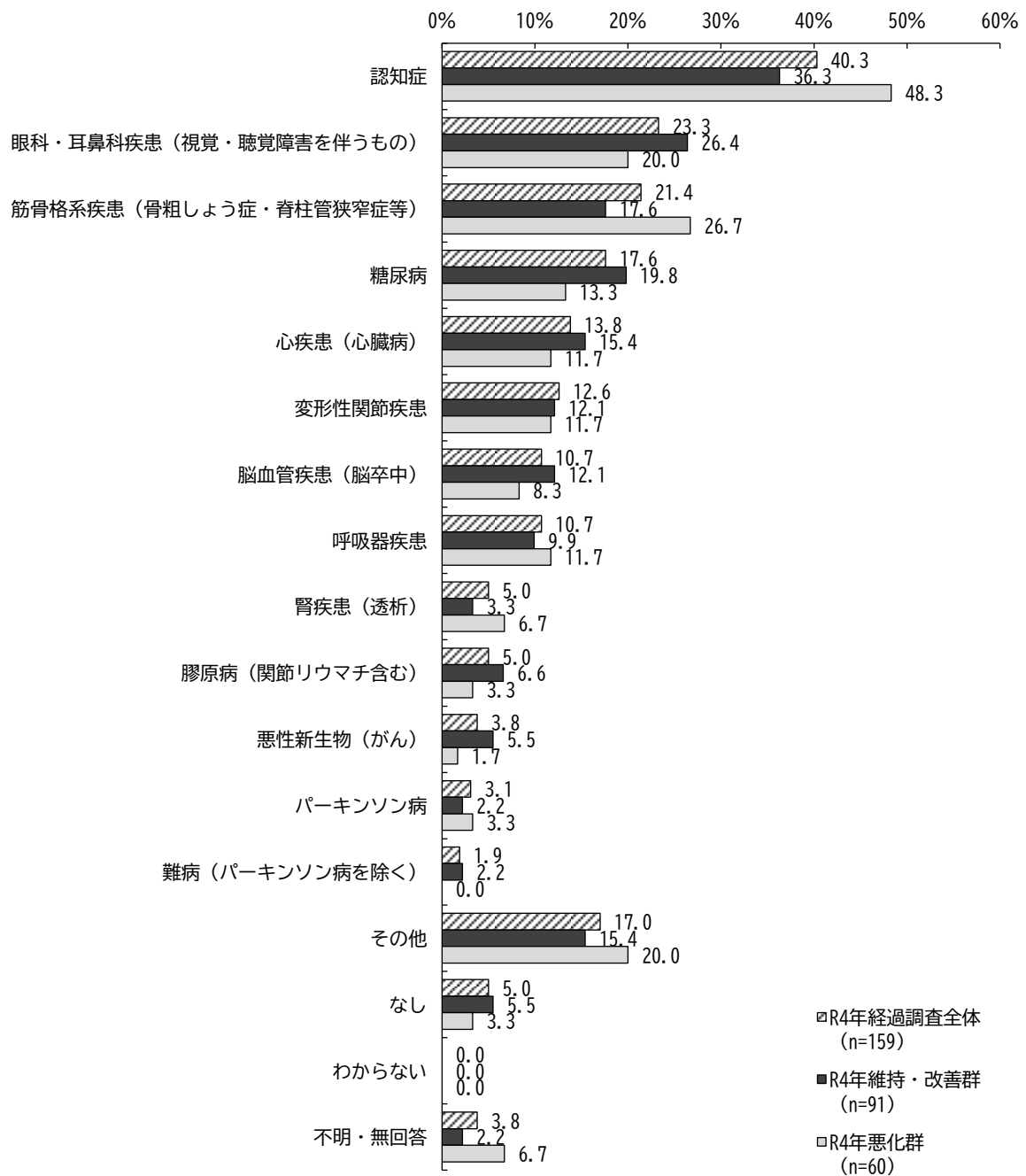
問 23 現時点において、施設等への入所・入居を検討されていますか。

全体では「入所・入居は検討していない」が52.2%で最も多く、次いで「すでに入所・入居している」が24.5%となっています。維持・改善群では悪化群と比べて「すでに入所・入居している」が少なくなっています。



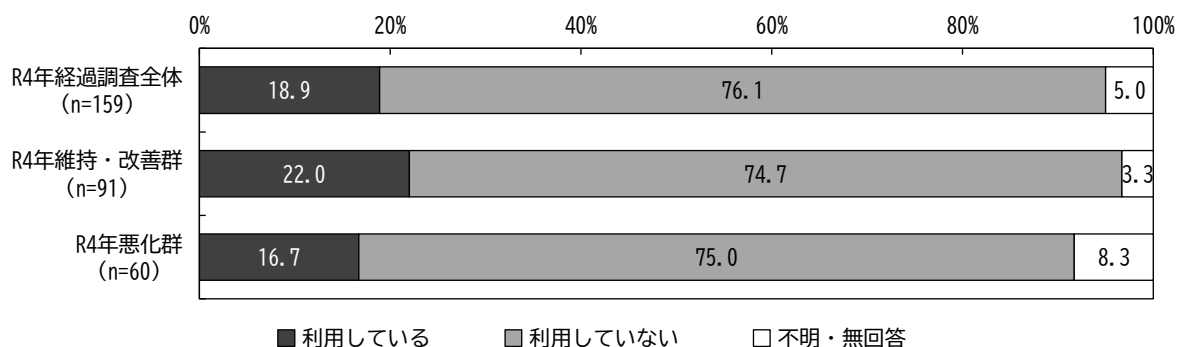
問 24 ご本人が、現在抱えている傷病名を教えてください。【複数回答】

全体では「認知症」が40.3%で最も多く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」（23.3%）、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症・脊柱管狭窄症等）」（21.4%）の順で多くなっています。維持・改善群では悪化群と比べて「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」「糖尿病」がやや多く、「認知症」「筋骨格系疾患（骨粗しょう症・脊柱管狭窄症等）」がやや少なくなっています。



問 25 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。

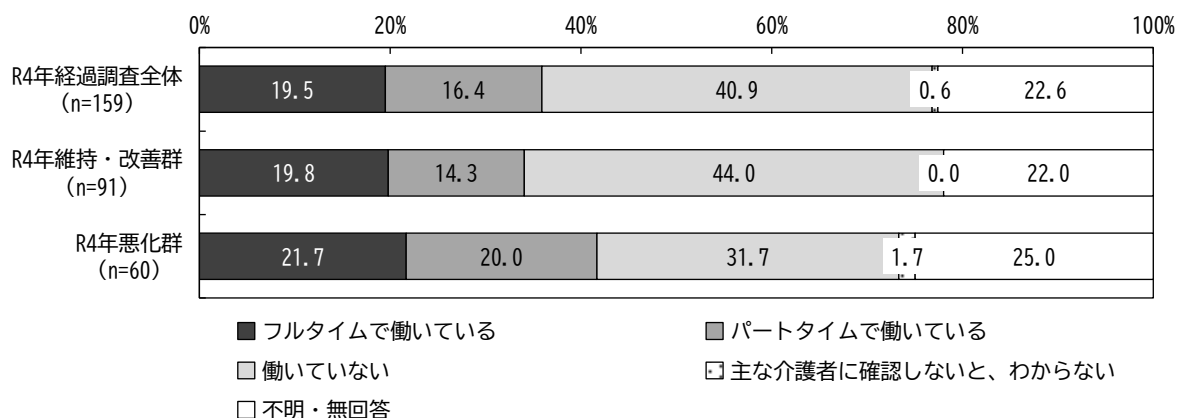
全体では「利用している」が18.9%となっています。維持・改善群では悪化群と比べて「利用している」がやや多くなっています。



5 主な介護者の就労状況について

問 26 主な介護者の方の現在の勤務形態はどれに該当しますか。

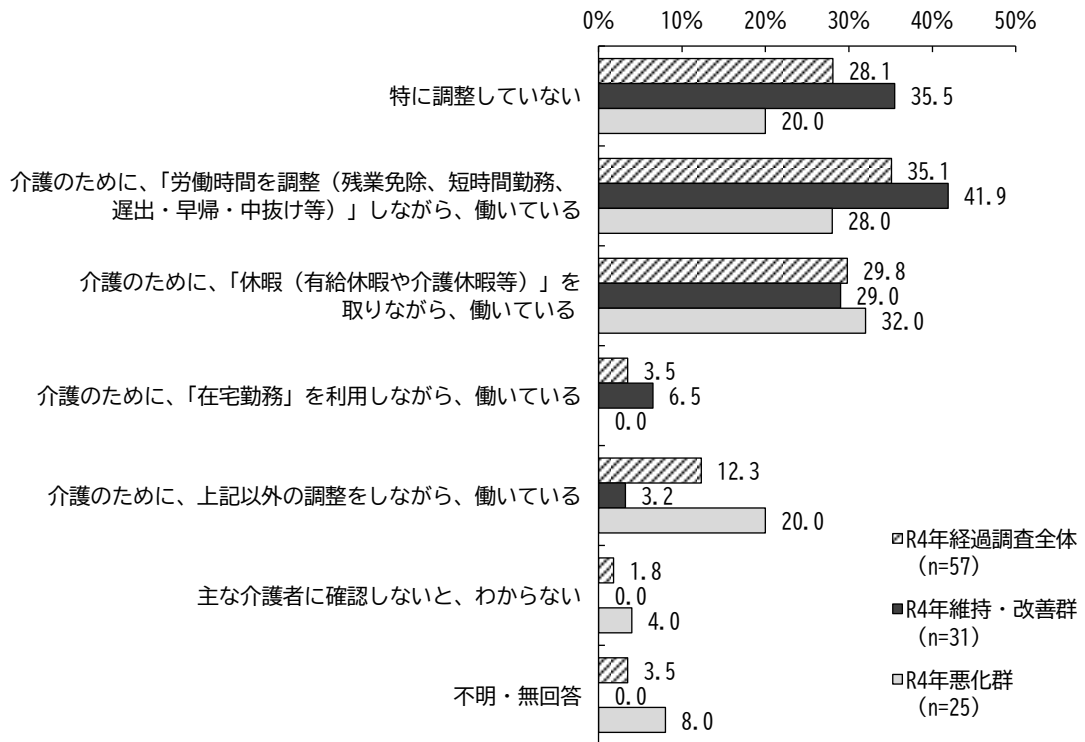
全体では「働いていない」が40.9%で最も多くなっています。維持・改善群では、悪化群と比べて「働いていない」が多く、就労している人がやや少なくなっています。



【問26において「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した人のみ】

問27 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。【複数回答】

維持・改善群では悪化群と比べて「特に調整していない」「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が多く、「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」が少なくなっています。

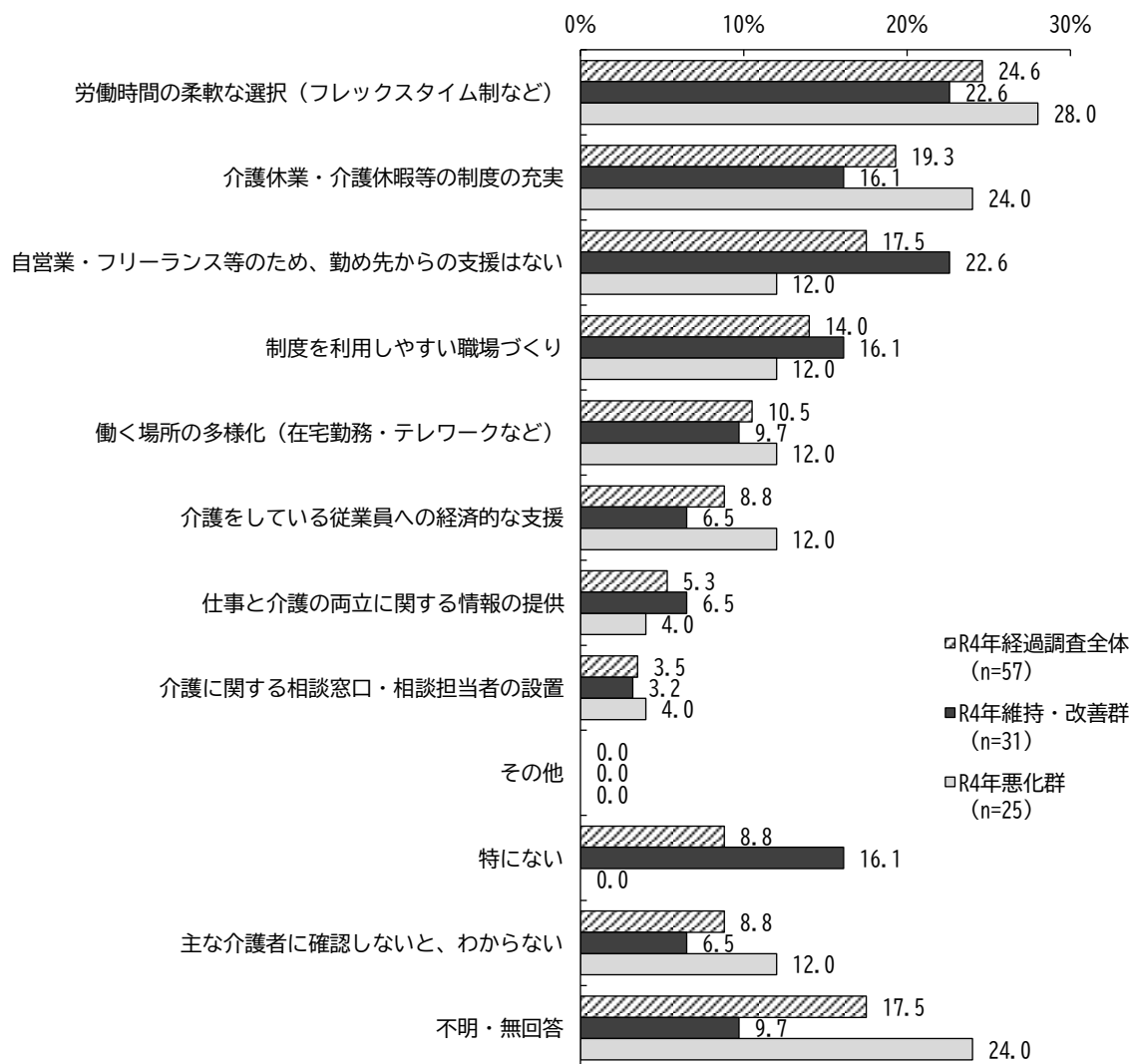


【問26において「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した人のみ】

問28 仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援はどれですか。

【3つまで複数回答】

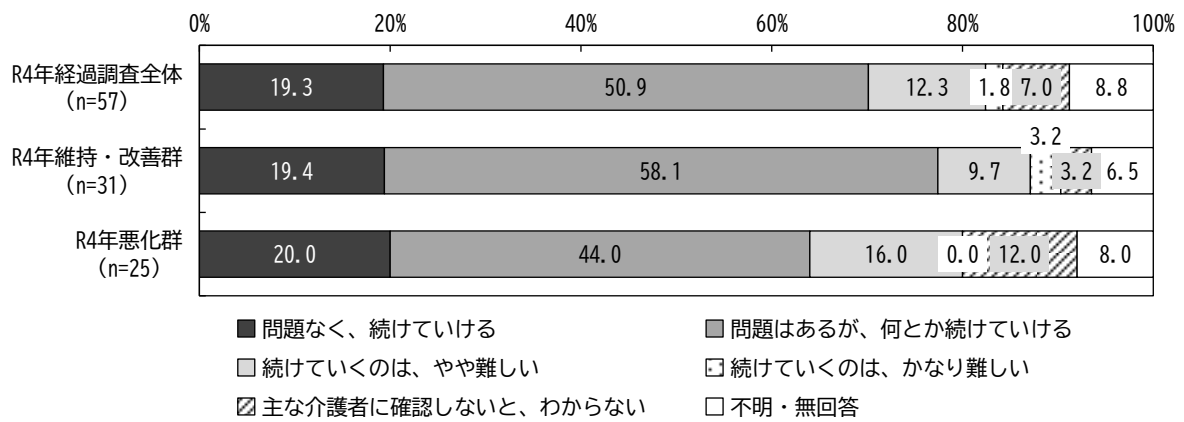
維持・改善群では悪化群と比べて「自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない」「特
にない」が多く、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」がやや少なくなっています。



【問26において「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した人のみ】

問29 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

続けていけるという回答（「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」の合計）は、維持・改善群で77.5%、悪化群で64.0%となっています。



6 介護生活を続ける際の不安や困りごとについて

問 30 (在宅生活を送る要介護者を介護している) 現在の生活を今後も続けていくためには、主な介護者の方が不安を感じる介護等はどれですか。【3つまで複数回答】

全体では「日中の排せつ」(30.2%)、「入浴・洗身」(26.4%)、「外出の付き添い・送迎等」(24.5%)、「夜間の排せつ」(23.9%)が多くなっています。維持・改善群では悪化群と比べて「日中の排せつ」「認知症状への対応(はい徊等)」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が少なくなっています。

